

公開シンポジウム

120年ぶりの森の一大イベント 笹の一斉開花で 森はどうなる？

愛知県、岐阜県、長野県の山々で、120年ぶりに笹の一種：スズタケの一斉開花が起きました。笹の一斉開花とはどんな現象なのでしょう？森や私たちの生活にどんな影響をもたらすでしょう？若手研究者がわかりやすく説明します。

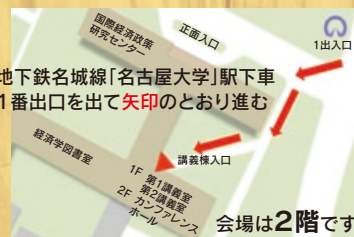
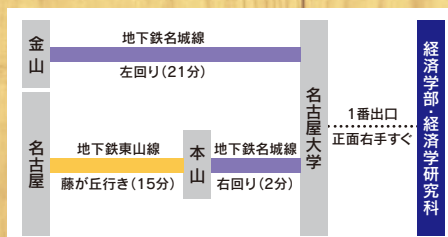
平成30年

3月3日[土] 13:30～16:30

場 所

名古屋大学経済学部
カンファレンスホール

入場無料
先着 500名



※本シンポジウムとしては駐車場をご用意しておりません。公共交通機関でお越しください。

共 催：名古屋大学大学院生命農学研究科、森林研究・整備機構 森林総合研究所
後 援：林野庁中部森林管理局、愛知県

事務局	森林総合研究所 森林植生研究領域植生管理研究室	問い合わせ先	sasa0303 * ffpr.affrc.go.jp (注) * は半角@に置き換えてください。
対 象	一般(高校生以上を推奨)	HP	https://www.ffpr.affrc.go.jp/event/2018/20180303sasasympo/index.html

江戸時代 笹の実とりに興じる人々
(竹実記 国立国会図書館蔵)



笹の実って
食べられるの？

ハタネズミ



◀詳しくはこちら
関連資料もクリック！

プログラム

13時開場

開会あいさつ

ササの一斉開花現象とは 森林総合研究所 齋藤智之

ササ一斉開花の範囲と歴史 森林総合研究所 岡本透

野ネズミの発生状況 愛知県森林・林業技術センター 石田朗
森林総合研究所 島田卓哉

野ネズミの長期動態 名古屋大学大学院 生命農学研究科
福永宏紀・柏木晴香・肥後悠馬・梶村恒

森への影響 名古屋大学大学院 生命農学研究科
依田浩輝・中川弥智子

パネルディスカッション

閉会あいさつ



名古屋大学
大学院生命農学研究科



国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所
Forestry and Forest Products Research Institute



林野庁
中部森林管理局



愛知県
Aichi Prefectural Government